

## 令和4年度 指定管理者年度評価シート

## 1 基本情報

施設名称	大阪市立生野スポーツセンター
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	スポーツセンターは、市民に体育、レクリエーションなど健康で文化的な各種行事を行う場所を提供するとともに
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することによる
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	新生ビルテクノ・東急スポーツオアシス・ゼット共同事業体
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

## 2 管理運営の成果・実績

成果指標	利用者数	利用者満足度
数値目標		80.0%
年度実績		89.2%
達成率		111.5%

## 利用状況（第1体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	99.4%	96.9%	2.5%

## 利用状況（第2体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	97.6%	96.1%	1.5%

## 利用状況（多目的1）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

## 利用状況（多目的2・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

## 利用状況（多目的3・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

## 3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
業務代行料	実績	21,994,870	21,920,157	61,490	精算金(キャンセル料不徴収分)
	計画	21,933,380	21,833,420		
利用料金収入	実績	5,372,420	4,748,970	14,580	ほぼ計画通り
	計画	5,357,840	5,343,080		
その他収入 (自主事業収入)	実績	10,240,981	6,223,387	2,532,981	計画時の計上と異なることによる増(教室事業にて使用した枠の施設使用料を計上することになっているため)
	計画	7,708,000	7,375,000		
合計	実績	37,608,271	32,892,514	2,609,051	
	計画	34,999,220	34,551,500		

支出		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
人件費	実績	14,607,923	14,113,168	-1,575,077	計画時配置予定人員との相違
	計画	16,183,000	15,884,000		
物件費	実績	12,262,619	10,410,362	-1,723,601	事務費減(広告宣伝費)・管理費減(修繕費)・光熱水費増
	計画	13,986,220	13,884,500		
その他事業費 (自主事業支出)	実績	8,648,328	6,945,905	3,818,328	計画時の計上と異なることによる増(教室事業にて使用した枠の施設使用料を計上することになっているため)
	計画	4,830,000	4,783,000		
合計	実績	35,518,870	31,469,435	519,650	
	計画	34,999,220	34,551,500		

### 令和4年度 指定管理者年度評価シート

#### 4 管理運営状況の評価（1次評価）

##### (1) 成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度	111.5%	A	

##### (2) 市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・ 光熱水費の縮減 ・ 電気は通年節電を心がけ外灯の消灯や事務所内、ロビー、廊下等の一部電球間引きを実施 ・ 外壁面灯光器の消灯で節電 ・ 消耗品の低価格品購入強化 ・ 更衣室の冷暖房を施設利用枠に合わせて稼働時間を設定 ・ ペーパーレス化の強化 ・ コピーや印刷等は利用者の目にふれるもの以外は裏紙使用を徹底	B	

##### (3) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	C	管理運営に係る不備について、顛末書の提出あり
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

#### 5 利用者ニーズ・満足度等

・ 教室内容、プログラム、施設の用具、設備について維持、向上に努めている ・ 利用者の方々との対話の中でご意見ご要望を伺い日々対応している ・ 利用グループの責任者との意見交換を行うよう努めている ・ ご意見箱を設置しそのご意見ご要望に対する対応をしている ・ クレームやご意見には時間を置かずできる限り早急な対応を心がけている ・ コロナ感染防止のため換気をしているので定期的に室温チェックをしている ・ 現場で対応しきれない場合のクレーム等に関しては本社、本部へ連絡、連携を図り、本社、本部からの指示や対応によって素早い解決策の実施に努めている
--

#### 6 外部専門家意見

教室事業による収入増加額が最も大きく、事業の企画や集客等の努力が評価できる。ただし、教室等事業収入の増加率に比べて、これに対応する事業経費の増加率は予算に組み入れていなかった教室利用分を除いても大きく、経費削減の工夫と努力とが望まれる。 なお、計画時に未計上であった項目が多いので、今後は予算の精緻な積算ができるよう留意してほしい。 利用者からの要望において、例えば、駐輪場の狭さや、体育場出入口のカーテンについては、昨年度対応済みにもかかわらず再度指摘され、ほぼ同じ対応をしているのはなぜであろうか。昨年度の対応が不十分であれば更なる対応を、これ以上の対応が困難であれば、利用者に理解してもらえるよう説明に努めたり、抜本的な対応の可能性について検討し、場合によっては大阪市と協議したりすることが望まれる。 また、利用促進策については、新たな取り組みを実施するなど強化に努めており、高い利用満足度とともに評価できる。引き続き利用者満足度の向上に努めつつ、潜在ニーズの掘り起こしに尽力していただきたい。
---

#### 7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	A	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況		
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	C	施設の管理運営について不備があったため。
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	

## 令和4年度 指定管理者年度評価シート

## 1 基本情報

施設名称	大阪市立生野屋内プール
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	水泳等の場を提供することにより、市民の健康を増進するとともに、水泳等の普及振興に寄与することを目的とする
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することによる
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	新生ビルテクノ・東急スポーツオアシス・ゼット共同事業体
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

## 2 管理運営の成果・実績（屋内プール）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80.0%
年度実績		81.0%
達成率		101.3%

## 2 管理運営の成果・実績（トレーニング室）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80.0%
年度実績		84.5%
達成率		105.6%

## 2 管理運営の成果・実績（アイススケート）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80.0%
年度実績		
達成率		0.0%

## 利用状況（屋内プール）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	86,940	59,943	26,997
稼働率			

## 利用状況（屋外プール）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			0
稼働率			

## 利用状況（トレーニング室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	27,273	17,987	9,286
稼働率			

## 利用状況（アイススケート）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			0
稼働率			

## 3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
業務代行料	実績	88,678,372	96,306,851	15,238,152	精算金(工事休館分・キャッシュレス決済手数料分・修繕経費立替分)
	計画	73,440,220	71,800,680		
利用料金収入	実績	27,353,820	21,642,055	-6,078,330	工事休館・利用者戻り鈍化
	計画	33,432,150	32,562,100		
その他収入 (自主事業収入)	実績	43,012,604	30,122,560	2,816,254	計画時の計上と異なることによる増(教室事業収入の施設利用料分を計上することになっているため)
	計画	40,196,350	39,219,050		
合計	実績	159,044,796	148,071,466	11,976,076	
	計画	147,068,720	143,581,830		

支出		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
人件費	実績	59,082,538	58,347,601	-9,106,462	計画時の計上と異なることによる減(教室事業経費分をその他事業費へ)
	計画	68,189,000	66,917,000		
物件費	実績	78,092,159	66,750,035	12,245,439	事務費増(消耗品費・リース料)・管理費増(修繕費)・光熱水費増
	計画	65,846,720	63,834,830		
その他事業費 (自主事業支出)	実績	28,912,411	22,255,905	15,879,411	計画時の計上と異なることによる増(施設利用料を含む教室事業収入の施設利用料分を計上することになっているため)
	計画	13,033,000	12,830,000		
合計	実績	166,087,108	147,353,541	19,018,388	
	計画	147,068,720	143,581,830		

## 令和4年度 指定管理者年度評価シート

## 4 管理運営状況の評価（1次評価）

## (1) 成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度	103.5%	B	

## (2) 市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>・光熱水費の縮減</li> <li>・電気は通年節電を心がけ外灯の消灯や事務所内、ロビー、廊下等の一部電球間引きを実施</li> <li>・ボイラー温度の設定を季節や外気温に合わせてこまめに調整</li> <li>・節水システムを継続導入し水道使用量の縮減を継続</li> <li>・消耗品等の縮減</li> <li>・ペーパーレス化の強化</li> <li>・コピーや印刷等は利用者の目にふれるもの以外は裏紙使用を徹底</li> <li>・施設修繕で可能なものは職員で実施し修繕等の依頼は2社以上の見積りにて実施</li> </ul>	B	

## (3) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

## 5 利用者ニーズ・満足度等

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご意見箱を設置しそのご意見ご要望に対する回答を内容により直接回答をしている</li> <li>・施設利用者の方々との対話の中でご意見ご要望を察知し日々の中で対応に努めている</li> <li>・クレームやご意見には時間を置かずできる限り早急な対応を心がけている</li> <li>・アンケートを実施しそのご意見ご要望を施設運営、教室内容に反映させるようにしている</li> <li>・現場で対応しきれない場合のクレーム等に関しては本社、本部へ連絡、連携を図り、本社、本部からの指示や対応によって素早い解決策の実施に努めている</li> </ul>
---

## 6 外部専門家意見

<p>工事による休館があったが、開場日数は前年度290日に対して今年度320日と増加している。1日当たりの来場者数は、プールが前年度207名から今年度272名に、トレーニング室が62名から85名へと大きく増加しており、新型コロナの5類移行による影響を考慮しても、利用促進などの努力によるものであると評価できる。</p> <p>また、教室等事業収入の増加率に比べて、これに対応する事業経費の増加率は、予算に計上していなかった教室利用分を除いてもかなり大きく、経費削減の工夫が望まれる。</p> <p>利用者からの要望・対応策ともに昨年度とほぼ同じである。ただ、立地上ならびに立場上、これ以上の対策を講じることの困難さは認められる。どの程度徹底した対策が認められるものかについて、大阪市ともよく議論し、方向性を確認していただきたい。</p> <p>Instagramの活用についても、例年挙げられているが、フォロワー数の増強やコンテンツの工夫など、まだまだ伸び代がある様子なので、効果的なツールとなるようさらに磨きをかけてほしい。</p>
---

## 7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況		
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	

## 令和4年度 指定管理者年度評価シート

## 1 基本情報

施設名称	大阪市立城東屋内プール
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	水泳等の場を提供することにより、市民の健康を増進するとともに、水泳等の普及振興に寄与することを目的とする
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することによる
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	新生ビルテクノ・東急スポーツオアシス・ゼット共同事業体
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

## 2 管理運営の成果・実績（屋内プール）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80.0%
年度実績		89.4%
達成率		111.8%

## 2 管理運営の成果・実績（トレーニング室）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80.0%
年度実績		83.3%
達成率		104.1%

## 2 管理運営の成果・実績（アイススケート）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80.0%
年度実績		
達成率		0.0%

## 利用状況（屋内プール）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	119,016	55,814	63,202
稼働率			

## 利用状況（屋外プール）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			0
稼働率			

## 利用状況（トレーニング室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	58,540	35,582	22,958
稼働率			

## 利用状況（アイススケート）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			0
稼働率			

## 3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
業務代行料	実績	54,991,285	63,115,600	8,525,585	精算金(キャッシュレス決済手数料分・修繕経費立替分)
	計画	46,465,700	44,775,220		
利用料金収入	実績	55,556,450	42,610,182	-13,498,800	利用者戻り鈍化
	計画	69,055,250	68,140,850		
その他収入 (自主事業収入)	実績	111,545,682	82,264,679	23,857,182	計画時の計上と異なることによる増(教室事業収入の施設利用料分を計上することになっているため)
	計画	87,688,500	87,292,450		
合計	実績	222,093,417	187,990,461	18,883,967	
	計画	203,209,450	200,208,520		

支出		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
人件費	実績	51,130,649	57,841,443	-28,622,351	計画時の計上と異なることによる減(教室事業経費分をその他事業費へ)
	計画	79,753,000	78,263,000		
物件費	実績	92,289,439	73,537,320	-3,741,011	事務費減(旅費交通費・広告宣伝費)・管理費増(修繕費)・光熱水費増・その他経費減
	計画	96,030,450	95,156,520		
その他事業費 (自主事業支出)	実績	66,089,662	54,024,723	38,663,662	計画時の計上と異なることによる増(施設利用料を含む自主事業収入の施設利用料分を計上することになっているため)
	計画	27,426,000	26,789,000		
合計	実績	209,509,750	185,403,486	6,300,300	
	計画	203,209,450	200,208,520		

## 令和4年度 指定管理者年度評価シート

## 4 管理運営状況の評価（1次評価）

## (1) 成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度	108.0%	B	

## (2) 市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 光熱水費の縮減</li> <li>・ 事務所などの冷暖房温度を調整し節電</li> <li>・ ボイラーや冷暖房の設定温度を外気温に合わせて日々調整</li> <li>・ 節水システムを継続導入し水道使用量の縮減を継続</li> <li>・ 館内、館外の電球の間引き箇所を精査し間引きの実施</li> <li>・ 廃棄ゴミの縮減</li> <li>・ ペーパーレス化の強化やリサイクルの徹底を実施</li> <li>・ 物品購入、修繕依頼は基本的に2社以上の見積りにて購入、修繕を実施</li> </ul>	B	

## (3) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

## 5 利用者ニーズ・満足度等

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ご利用者との対話の中でご意見ご要望を伺い日々対応している</li> <li>・ ご意見箱を設置しそのご意見ご要望に対する対応をしている</li> <li>・ クレームやご意見には時間を置かずできる限り早急な対応を心がけている</li> <li>・ アンケートを実施し利用者のご意見ご要望を取り入れるようにしている</li> <li>・ 現場で対応しきれない場合のクレーム等に関しては本社、本部へ連絡、連携を図り、本社、本部からの指示や対応によって素早い解決策の実施に努めている</li> </ul>
--

## 6 外部専門家意見

<p>開場日数は前年度290日に対して今年度346日と増加している。1日当たりの来場者数は、プールが前年度192名から今年度344名に、トレーニング室が123名から169名へと大幅に増加しているが、利用料金収入の実績は計画を下回っているため、引き続き利用促進に努めてほしい。</p> <p>また、教室等事業収入の増加率に比べて、これに対応する事業経費の増加率は、予算に計上していなかった教室利用分を除いてもやや大きく、経費削減の工夫が望まれる。</p> <p>利用満足度が高く評価できる。次年度にもさらなる向上を目指すことに期待する。</p>
---

## 7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況		
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	